仙北市役所 お仕事紹介

住民のくらしを支え、地域の未来をつくる――市役所はさまざまな行政サービスを提供しています。戸籍・住民票の手続きから、教育・福祉・まちづくり・環境・防災など。市役所の主な役割と現場で働く職員の取り組みを、分かりやすくご紹介します。

市民福祉部包括支援センター

住み慣れた地域で自分らしく。
介護や健康、生活に関する相談に専門職が対応します！

Kさん（勤務1年目）

業務紹介

包括支援センターは、高齢者を中心に暮らしの中の困りごとを受け止め、解決に向けて支える窓口です。健康・介護・生活上の心配ごとなど多様な相談に応じ、制度の案内や関係機関へのつなぎ役を担います。

たとえば「1人での生活が心配」という声には、見守り体制の提案、介護サービスの手続き支援、地域交流の場の紹介まで、状況に合わせて対応。必要に応じて医療機関、ケアマネジャー、民生委員とも連携します。

目標は「住み慣れた地域で、その人らしく安心して暮らせること」。お悩みは早めの相談が解決の近道です。気になることがあれば、どうぞお気軽にご相談ください。

職員の声

Kさん：保健師として転倒予防の体操や栄養・お口のケアを学ぶ介護予防教室を開催しています。笑顔で体を動かし、仲間づくりにもつながります。自宅でも続けられるコツをお伝えします！

Sさん：「認知症サポーター養成講座」では、認知症の基礎知識や接し方、困難の受け止め方を分かりやすくお伝えしています。地域で支える力を育て、気づきと見守りの輪を広げます。学校や町内会、企業への出前開催も承ります。

Sさん（勤務1年目）

※オレンジカフェは、厚生労働省が進めている認知症施策の1つで、認知症の方やその家族、地域の方など誰でも気軽に集い、交流することのできる集いの場です。

包括支援センター直営のオレンジカフェ※（包和花カフェ）も開催しています。

市民福祉部社会福祉課

住み慣れた地域で安心して暮らしていける地域づくりを進めます！

福祉政策係Nさん（勤務3年目）

業務紹介

福祉政策係は、市民が安心して暮らせるよう、民生委員の活動支援や、戦争で家族を亡くされたご遺族への寄り添いをはじめ、フードドライブ、生理用品提供（こまくさプラン）、再犯防止、DV相談など、暮らしをそっと支える多様な取組みを進めています。どの仕事もすぐに目に見えるものではありませんが、市民の皆さんの日々の暮らしをそっと支える大切な役割です。

福祉という言葉は少し堅く聞こえるかもしれませんが、私たちの思いは「1人ひとりがささえつながる幸福度の高いまちにしたい」というものであり、これからも市民の皆さんと一緒に、笑顔で暮らせるまちを育てていきます。

職員の声

福祉政策係は、直接市民の方と接する機会は少ない係ではありますが、日々の業務が地域全体の安心につながっているという責任感を持って取り組んでいます。

日常生活に不安を抱えて相談に来る方の背景はさまざまで、制度だけでは支援しきれない場合もあります。その際には、他部署や社会福祉協議会、民生委員、関係機関と連携しながら、1つひとつ支援につなげていくことが難しさであり、同時にやりがいでもあります。

「誰ひとり取り残さない」気持ちを心がけて、必要な方に必要な支援を提供できるように、自分にできることを積み重ねていきます。

相談内容に応じた支援につなげていきます。

観光文化スポーツ部文化財課

貴重な町並みを未来へ守り、伝える仕事です！

歴史まちづくり推進係Sさん（勤務3年目）

業務紹介

文化財課歴史まちづくり推進係は、国の重要伝統的建造物群保存地区（以下、伝建地区）の景観保全や、消防施設の整備を中心に仕事をしています。

武家屋敷が建ち並ぶ通りの貴重な町並みを未来へ守り伝えるため、住宅の新築・リフォームや門・黒板塀の修理など外観に関わる変更について、法令に基づく手続きと審査を行っています。

また、市が実施する町並み整備では、設計・施工業者や所有者と連携し、確実な施工管理を進めます。さらに、放水銃や消火栓の点検、消防訓練、老朽設備の修理・更新を通じて防災力を高め、火災から町並みを守ります。日ごろから火災に備え、伝建地区を災害から守ることも、大切な仕事の1つです。

職員の声

私たちの町並みづくりは、「目に見える形で残る」仕事だと思います。お褒めの言葉は大きな励みになる一方、仙北市の大きな見どころを扱う責任も重く、法律や条例に沿って慎重に事務処理などを進めています。

また、市が行う工事の際は、関係者とのこまめな調整やコミュニケーションを図り、工事に支障がないように配慮をしています。

できるだけ伝建地区に立ち寄ることも心がけています。工事の進捗確認だけではなく、建物や門、黒板塀などに異常はないか、住民の方々のお話を聞いたり、自分の目で見て確認することを大切にしています。

こまめな現場確認が求められる仕事です。

観光文化スポーツ部観光課

安全で安心な観光地として自然保護・整備に取り組んでいます！

観光施設係Sさん（勤務10年目）

業務紹介

観光施設係は、田沢湖畔をはじめ市内各地の公衆トイレの管理や、国立公園の登山道・県立自然公園「抱返り渓谷」遊歩道などの維持管理を行っています。登山道整備では、木材やロープなどを担ぎ、まだ雪が残る登山道を切り開きながら木道の補修、抱返り渓谷では転落防止柵の設置や落石除去など、力仕事が多いところも係の特徴です。また、桧木内川沿いの「桜並木駐車場」や、田沢湖高原の「アルパこまくさ」などの運営業務も担っています。

日々の管理や点検、遊歩道整備や修繕などを通し、安全で安心な観光地としてお客さまを迎える体制をつくっています。

職員の声

仙北市を訪れる皆さまが快適に自然や観光地を楽しめるよう、関係団体・省庁・秋田県などと連携しながら業務を進めています。

例えば、観光地の注意喚起や案内看板の作成・設置では、自然景観に配慮した色使い、誰にでも伝わる内容、目に入りやすい配置、訪日客に向けた多言語表記など、さまざまな視点を大切にしています。

仙北市の“おもてなし”を支える存在として、「また来たい」と思っていただける観光地を目指し、日々業務に取り組んでいます。

抱返り渓谷の注意喚起看板を設置中。